

聚樂 学区 防災まちづくり計画

～安心安全 そして歴史のまち 聚楽学区～



目次

| | |
|----------------------------|-------|
| 第1章 『防災まちづくり計画』とは | ・・・1 |
| (1) 計画の背景と目的 | |
| (2) 計画の役割 | |
| (3) 計画策定までの取組 | |
| (4) これまでに取り組んできた「すぐに出来る対策」 | |
| 第2章 聚楽学区の概要 | ・・・6 |
| (1) 学区の概況 | |
| (2) 学区の歴史・成り立ち | |
| (3) 学区の現状と課題 | |
| (4) 学区内の通りの特性・課題 | |
| 第3章 防災まちづくりの目標と基本方針 | ・・・16 |
| (1) 目指すまちの将来像 | |
| (2) 防災まちづくりの基本方針 | |
| (3) エリア別方針図 | |
| 第4章 ブロックごとの対策 | ・・・23 |
| 第5章 実現に向けて | ・・・29 |
| (1) 防災まちづくりの今後の進め方 | |
| (2) 各主体の役割 | |
| (3) 各主体の具体的な取組 | |

(1) 計画の背景と目的

聚楽学区は、「聚楽第」などの歴史を感じられる史跡、京町家や路地など趣のある町並み、両側町のコミュニティが今なお残る住宅地域となっています。

一方で、幅が狭い道や古い木造家屋が密集し、災害が起きた際には、建物の倒壊や火災の燃え広がり、避難や救助活動に支障をきたすなど、大きな被害が予測されます。

こうしたことから、京都市で「優先的に防災まちづくりを進める地区」に選定されたことを契機に、平成28年度から聚楽学区自主防災会を中心に、地域、行政、専門家等が一体となり、「災害に強いまち」を目指し、学区全体で「防災まちづくり」の取組を進めてきました。

これまで積み重ねてきた、まちの歴史や文化、両側町などのコミュニティを継承しつつ、災害から人命や財産を守り、将来にわたって誰もが安心安全に住み続けられるよう、継続して「防災まちづくり」に取り組んでいくための目標や方針、具体的な取組等について取りまとめた、『防災まちづくり計画』を策定いたしました。

(2) 計画の役割

『防災まちづくり計画』の役割は、地域、行政などが一緒になって、学区の安心安全を高める防災まちづくりの計画であり、以下の役割があります。

1. 目指すまちの将来像を明らかにします

- ・まちの魅力や資源、防災上の課題を把握し、将来にわたって誰もが安心安全に住み続けられる、まちの将来像を明らかにします。

2. 「防災まちづくり」を実践するための指針とします

- ・今後の継続的な防災まちづくりの取組に向けて、目指すまちの将来像や取組の方針、具体的な取組等を明らかにします。

3. 防災まちづくりの取組をみんなで共有し、更なる取組の推進を図ります。

- ・目指すまちの将来像や取組の方針等を、地域、行政、事業者等が共有することで、防災まちづくりの取組への理解や合意形成を図り、更なる取組を推進していきます。

※網掛けの取組には地域の方が参加。

(3) 計画策定までの取組

※「防災まちづくり会議」は聚楽学区自主防災会、行政、専門家等で実施。

1年目（平成28年度）

| 開催日 | 取組内容 |
|------------|----------------------|
| 8月 4日（木） | 第1回 防災まちづくり会議 |
| 9月 4日（日） | 第1回 防災ウォーク① |
| 9月 11日（日） | 第1回 防災ウォーク② |
| 10月 6日（木） | 第2回 防災まちづくり会議 |
| 10月 26日（水） | 「防災まちづくり NEWS」第1号 発行 |
| 10月 30日（日） | 学区総合防災訓練 |
| 11月 1日（火） | 第3回 防災まちづくり会議 |
| 11月 8日（火） | 第1回 防災まちづくり意見交換会 |
| 12月 1日（木） | 第4回 防災まちづくり会議 |
| 12月 21日（水） | 「防災まちづくり NEWS」第2号 発行 |
| 1月 24日（火） | 第5回 防災まちづくり会議 |
| 3月 16日（木） | 第6回 防災まちづくり会議 |
| 3月 22日（水） | 「防災まちづくり NEWS」第3号 発行 |

▶ 防災ウォーク（防災まちあるき）

- ・「防災まちづくり」の取組の第一歩として、各町内の町長や防災部長等（59人）に参加いただき、2日間にわたり、身近な防災上の課題を確認する、防災まちあるきを実施しました。
- ・まちあるき後、参加者全員でふり返りを行い、各町内の防災上の課題を共有し、今後の取組について話し合いを行いました。



▶ 学区総合防災訓練での意識啓発

- ・約160の方に参加いただき、「防災まちづくり」の取組報告、耐震に関する啓発、市の助成制度の周知・PRを行いました。また、「防災まちづくり」を進めていくためのアンケートを実施し、ご意見をお聞きしました。



▶ 防災まちづくり意見交換会

- ・各町の町長と防災部長（14人）にご参加いただき、各町が抱える防災上の課題や災害時に役立つ地域資源、まちの魅力、「地域の集合場所」等について再確認を行いました。
- ・「すぐに出来る対策」や防災上の課題に対する一人ひとり・町内・学区が取り組むべきことについて、ご意見やアイデアをいただきました。



※網掛けの取組には地域の方が参加。

※「防災まちづくり会議」は聚楽学区自主防災会、行政、専門家等で実施。

2年目（平成29年度）

| 開催日 | 取組内容 |
|-----------|--------------------------|
| 5月14日（日） | 第2回 防災ウォーク① |
| 5月21日（日） | 第2回 防災ウォーク② |
| 6月6日（火） | 第7回 防災まちづくり会議 |
| 7月2日（日） | 第8回 防災まちづくり会議（みちづくりの勉強会） |
| 7月23日（日） | 第1回 耐震ローラー作戦 |
| 9月12日（火） | 第9回 防災まちづくり会議 |
| 9月27日（水） | 「防災まちづくりNEWS」第4号 発行 |
| 10月14日（土） | 学区総合防災訓練 |
| 11月7日（火） | 第10回 防災まちづくり会議 |
| 12月13日（水） | 第2回 防災まちづくり意見交換会 |
| 1月30日（火） | 第11回 防災まちづくり会議 |
| 2月21日（水） | 「防災まちづくりNEWS」第5号 発行 |
| 3月20日（火） | 第12回 防災まちづくり会議 |

▶ みちづくり（道路拡幅整備）の勉強会

（7/2 第8回 防災まちづくり会議）

- ・災害時の避難経路となる通りの安全性を高めるために、地域、行政、専門家等で、学区内の道幅4m未満の通りのセットバック部分（建替え時の後退部分）の状況を確認し、4m以上に拡幅整備可能かどうかについて検討を行いました。



▶ 耐震ローラー作戦

- ・災害時の避難経路となる通りの安全性を高めることを目的に、町会長・防災部長に参加いただき、学区内の各通り沿いにお住いの方（昭和56年以前に建てられた建物）を対象に、戸別訪問（217軒）を行い、耐震化の大切さや市の支援制度について周知・啓発を行いました。



※網掛けの取組には地域の方が参加。

※「防災まちづくり会議」は聚楽学区自主防災会、行政、専門家等で実施。

3年目（平成30年度）

| 開催日 | 取組内容 |
|-----------|---------------------|
| 4月17日（火） | 第13回 防災まちづくり会議 |
| 5月13日（日） | 第3回 防災ウォーク |
| 5月22日（火） | 第14回 防災まちづくり会議 |
| 6月17日（日） | 第1回 まちの歴史セミナー |
| 7月24日（火） | 第15回 防災まちづくり会議 |
| 7月25日（水） | 「防災まちづくりNEWS」第6号 発行 |
| 10月11日（木） | 第16回 防災まちづくり会議 |
| 10月27日（土） | 学区総合防災訓練（夜間） |
| 11月17日（土） | 第2回 耐震ローラー作戦 |
| 11月27日（火） | 第17回 防災まちづくり会議 |
| 12月19日（水） | 「防災まちづくりNEWS」第7号 発行 |
| 1月30日（水） | 第3回 防災まちづくり意見交換会① |
| 2月6日（水） | 第3回 防災まちづくり意見交換会② |
| 2月9日（土） | 路地ごとの防災訓練 |
| 2月26日（火） | 第18回 防災まちづくり会議 |

▶ まちの歴史セミナー

- ・学区にお住いの方を対象に、まちの魅力の一つである「歴史」について知ってもらうため、セミナーを開催しました。学区や元聚楽校の歴史についてレクチャーを行った後に、史跡等が残っている箇所を中心に、参加者とまちのあるきながら確認を行いました。



▶ 『防災まちづくり計画』策定に向けた意見交換会

（1/30・2/6 第3回 防災まちづくり意見交換会）

- ・町会長・防災部長・各種団体長を対象に、防災まちづくり計画策定に向けた意見交換会を実施しました。防災まちづくり計画（案）の内容の確認、計画を実現するための各主体（一人ひとり・町内会・ブロック・学区）の役割や具体的な取組について話し合いを行いました。



▶ 路地ごとの防災訓練

- ・路地のある町内を対象に、上京消防署と連携し、消火訓練や路地内からの避難訓練を実施しました。
- ・訓練では、路地の適正管理の働き掛けや2方向避難の確保など路地内の安全性を高めるための意識啓発も行いました。



(4) これまでに取り組んできた「すぐに出来る対策」

「第1回 防災ウォーク」(1年目)で、町会長や防災部長と防災上危険な箇所を確認し、地域からの情報提供や所有者等の関係者からご協力をいただき、京都市の助成制度等も活用しながら、まちの安全性を高める対策を実施してきました。

今後も地域、行政、専門家等と連携し、「すぐに出来る対策」を進めていきます。

①老朽空き店舗の危険看板の撤去 (平成 28 年度)

- ・老朽化した空き店舗の突出し広告看板が落下する危険性があったため、京都市により緊急措置されました。



撤去前



撤去後

②袋路の入口部分（表札門）の改修 (平成 29 年度)

- ・袋路の入口部分の表札門の瓦がずれており、災害時に落下する危険があったため、所有者のご理解・ご協力を得て、瓦屋根の改修が行われました。



改修前



改修後

③袋路の入口部分（トンネル部分）の改修 (平成 29 年度)

- ・幅の狭い袋路のトンネル部分の土壁が膨らみ、災害時には倒壊により避難や救助に支障が出る危険性があったため、所有者のご理解・ご協力を得て、トンネル部分の耐震改修が行われました。



改修前



改修後

④袋路の入口部分（表札門）の改修 (平成 30 年度)

- ・袋路の入口部分の表札門が傾いており、災害時に落下する危険があったため、所有者のご理解・ご協力を得て、改修が行われました。



改修前



改修後